

会社案内



紙・クッション・フィルム等の
精密抜き加工部品の製造

クリーンルームでの生産可能

SHIMIZU SHIKOSHO CO.,LTD.



株式会社 清水紙工所

会社経歴

社名	株式会社 清水紙工所		
創業	昭和54年12月		
設立	昭和62年8月		
所在地	大阪府東大阪市善根寺町4丁目5-29		
	電話	: 072-980-8661(代)	
	電話	: 072-980-8662	
	FAX	: 072-980-8664	
	E-メール	: car94210@pop16.odn.ne.jp	
資本金	1000万円		
代表取締役社長	清水昭三		
従業員	27名		
主要取り扱い品目	抜き加工およびハーフカット 紙・クッション・フィルム・ポリカ・ゴムシート 不織布・両面テープ・各種粘着加工品類		
	紙管	各種	
	印刷	各種	
取引銀行	りそな銀行住道支店 大阪市信用金庫住道支店 関西アーバン銀行四条畷支店		
沿革	昭和54年12月清水紙工所として創業 昭和62年8月法人組織に改め社名を株式会社清水紙工所に改称 平成14年10月本社工場内にクリーンルームの設置 平成15年8月星田工場設立 平成17年5月ISO9001:2000認証取得 平成18年1月ISO14001:2004認証取得 平成20年12月、工場統合移転 平成22年2月ISO9001:2008認証取得		
主要設備	・自動平打抜き機	3台	連続多面抜き ハーフカット
	・自動平打抜き機	1台	ロール材料連続打ち抜き機
	・プレス機	8台	・バーチカル機 2台
	・ポンス平打抜き機	1台	・スリッター機 3台
	・裁断機	1台	・油圧裁断機 1台
	・クリンルーム		・裏スリ機(背割り) 2台
主要販売先	・パナソニック株式会社PAVBU	・パナソニック(株)デバイス社	
	・日東電工株式会社	・ブリヂストン化成品株式会社	
	・日昌株式会社	・ブリヂストンケービージー株式会社	
	・船場電気化材株式会社	・(株)IDクリエイト	
	・大成化工株式会社		
主要仕入先	・日東電工株式会社	・東信洋紙株式会社	順不同
	・船場電気化材株式会社	・積水成型工業株式会社	
	・ブリヂストン化成品株式会社		
	・エンブラテツク株式会社		順不同

経営方針

い ■ ■ ■ ■ ■ 〇 〇 ■ 〇 ■ ■

PD ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

QD R X g ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

RD [① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

SD T [r X P i [i t H [M m

TD X s [h ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

UD A C f A (P V i A C f A

ごあいさつ

昭和54年創業以来、フィルム・クッション・不織布・両面テープ等の加工をてがけてまいりました。今日まで、ユーザー・お取引先様の暖かいご支援により順調に躍進を続けることができました。ここに心より深く感謝し厚くお礼申し上げます。

私共、清水紙工所は上に掲げました経営方針を常に念頭において業務に邁進してまいりました。21世紀をむかえてさらに国際化が進み、競争の激しい時代になってまいりましたが、弊社を必要とくださるお客様のご期待にこたえられるように、「創造的」な製品造りを忘れることなく、新しい技術への挑戦に努力してまいりたいと考えております。

なお、電子機器分野、医薬品・化粧品分野、食品分野等で<クリーン>な部品の要求が強まる中、平成14年11月にこれらの業界・市場の強いニーズに応えるべく、<クリーンルーム>の新設備を導入いたしました。<クリーンルーム>を使用した「打ち抜き加工部品」「組立加工品」の新事業展開を開始致しましたので、よろしく、ご支援ご指導を賜りますようお願いいたします。

株式会社 清水紙工所

品質方針

1 品質方針

- (1) 品質第一を基本とし、
事業の発展の基盤を築く
- (2) お客様第一に徹し、
お客様が満足する製品をつくる
- (3) 安全は品質に優先する
安全第一に徹する

この品質方針には、以下のことを含む

- 法及び規格要求事項とQMSへ適合し、
有効性継続的改善を推進する
- 工場毎の品質目標は、品質方針及び
全社品質目標に沿って作成する
- この方針は、全従業員に伝達し実施する
- 活動及び目標達成状況は、マネジメントレビュー
で確認する

2 品質目標

お客様への納入品質

ユーザークレーム <0>への挑戦

3 重点取組目標

- (1) 源流管理の徹底
- (2) ケアレスミス撲滅
- (3) 検査体制の充実
- (4) 5S活動の推進

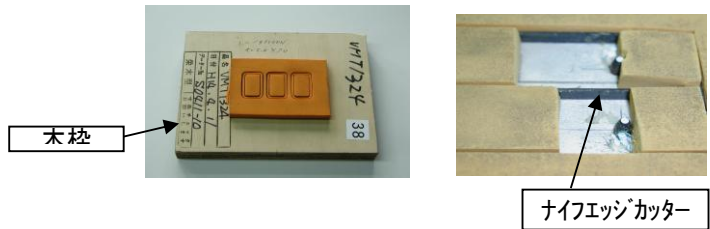
(株) 清水紙工所の特長

1 クリーンルームを使用した打ち抜き加工・組立加工が可能です

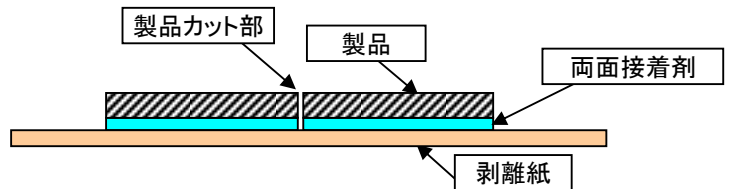
・<クリーンルーム>を必要とされるお仕事は何でもご相談に応じ前向きに対応いたします。

2 金型・トムソン型を主体にした打ち抜き加工・ハーフカットが得意

・トムソン型



・ハーフカット加工



3 小ロット生産から大ロット生産まで対応できるフレキシブルな生産体制を構築

小ロット生産

1個からの受注に応じます



大ロット生産

受注数により対応させて戴きます

4 製品の大きさへの対応

5 x 5 m/m



400 x 700 m/m



特大製品も対応可能です。ご相談下さい。

5 生産対応力(リードタイム)

新規生産

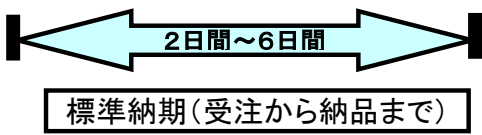


トムソン型: 1日間

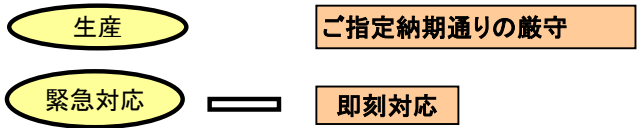
金型: 5日間(別途御相談)

1日間

特急納期は別途対応します



日常生産



型の交換: 2分間

(多品種・少量生産・短納期の全てに対応させて戴きます)

<クリーンルームを使用した打ち抜き加工・組立加工の受注について>

日本の製造業が大きく変化している中で、紙・クッション・フィルム等の私共の業界に於いても従来の打ち抜き品の受注は、国内メーカーの中国シフト等の影響で毎年大きく減少しており、将来に大きな不安を抱えています。

一方国内では、液晶・PDP・EL等の設備投資の増加、2つ目は薬事法の改正による医薬品、化粧品業界の中小企業でのビジネスチャンスの増加、3つ目は消費者を怒らせている牛乳等の食品業界での益々の衛生管理の充実による新しいビジネスチャンスの増加等があります。

こうした背景の中で、当社は今後の成長を期待される3つの分野への受注を促進し、事業の発展を図るべく、<クリーンルーム>を使用した新しい製造分野への導入・推進を行っています。

◎ クリーンルームを使って組立製造しているメーカー様への打ち抜き加工品の供給

(組立てはクリーンルームで実施、材料の仕入先は3K現場と言う矛盾した現実もあります。)

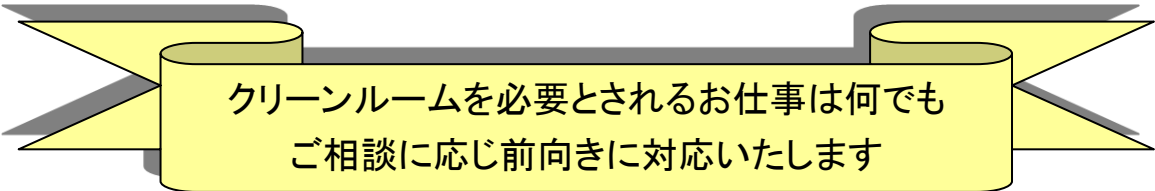
<例> ・液晶用部品 ~ 保護フィルム・基板フィルム・PVA偏光フィルム
・携帯電話用部品 ~ 離形フィルム・リムフィルム・両面テープ・包装材

◎ クリーンルームを使用した各種組立加工品の受注

<例> ・化粧品業界の包装外注委託
・医薬品の包装外注委託

◎ クリーンルーム使用を条件とした業務の受注(加工・組立)

上記の2つの条件以外についても、お客様のご要望に積極的に対応させていただきます。



クリーンルームを必要とされるお仕事は何でも
ご相談に応じ前向きに対応いたします